

## 令和3年度大阪府立大学校友会第4回理事会議事録

《日時》令和4年2月10日(木) 15時～15時40分

《場所》ZOOM

### 《議事》

議事に先立ち、事務局から理事会の成立要件(会則第12条第5項、出席者名簿は別添)を満たしている旨の報告とともに、会議の形態をズーム会議として開催することについて了承を得た。また、津戸会長代行が議長として理事会を進行することの承認を得て議事に移った。

#### 1. 新事務局長候補の選出について

会則第12条4-6 その他会長が必要と認める事項として、新事務局長の選出を理事会で行うことが合意された。今回の事務局長の募集に対して、木下理事の推薦による1名の応募があった旨の報告があった。事前に応募書類(履歴書、職務経歴書)を共有した上で協議し、出席者全員一致でこの候補者を面接審査に進めることに決定した。面接審査は、津戸会長代行、東野亨副会長、藤田勝久理事の3名が行うことで了承された。面接は資料1の様式で各面接官が採点し、それを集計した上で、最終的に3名の合議によって決定することで承認された。

#### 2. 新会長候補の選出について

まず、新会長の選出方法について、会長代行より

「理事会で、推薦された会長候補者から1名を選定し、評議員会で承認を得る」ことが提案され、承認された。

また、理事会での会長候補選出方法について、会長代行より以下の提案があり承認された。

(1) まず副会長の中から互選で候補者を出す(複数でも可)

(2) 理事会で上記候補者について審議して、最終候補者1名を決める

・複数人の候補者があれば、理事会で投票して最終候補を決める

・候補者が一人の場合は、過半数の承認で最終候補を決める

津戸会長代行より、新会長候補として仁科副会長が推薦され、出席した副会長全員が、仁科副会長を候補とすることに賛成した。その後、理事会全体の審議を行い、満場一致でこれを承認し、仁科副会長を新会長候補として評議員会に提案することに決定した。任期は、会則第9条により前任者の残任期間(令和6年9月12日まで)となる。

#### 3. その他

##### ・新事務局長の4月以降の職務について

議長より、新事務局長が採用となった場合、2022年4月以降は大阪公立大学校友会の雇用に変えて、大阪府立大学校友会の事務局業務は大阪公立大学校友会に業務委託する方向で検討する旨の説明があり、合意された。

出席者

《校友会役員》

副会長 津戸正広 東野 亨 仁科亮子 山口舞子

会計理事 原田敦史

理事 藤田勝久 北畠哲夫 西嶋和徳

監事 菊田久雄

(以上9名出席(委任状4名) / 役員15名)


《事務局》

公立大学法人大阪 ステークホルダー連携推進室 中井勝雅 玉沖さやか


《議事録署名人》

2022年3月16日

大阪府立大学校友会理事会議長(会長代行)

津戸正広 

大阪府立大学校友会副会長

山口舞子 

大阪府立大学校友会会計理事

原田敦史 